

まちなか再生事業の取り組み 28

市街地総合再生基本計画 推進協議会を開催

大通棟（ウッドルーム）の整備において、そのプランや運営に関する提案などを議論し、昨年3月に町へ提案書を提出した推進協議会ですが、今般、幸町棟のたたき台となるプランが出来たことから開催されました。

前回の開催以降1年以上経過していることから、一部委員の入れ替わりもあり、改めて会長、副会長の互選を行い、会長に篠森紀仁氏（社会福祉協議会）、副会長に中西友幸氏（津別町農業協同組合）が選出されました。

なお本会議は、原則として公開により開催することとしていましたが、主な内容がグループに分かれての討議を予

定していたため傍聴者には議論内容が見えにくいこと、公開の場での議論に慣れない新任の委員（4名）も居るため活発な議論が行われることへの配慮もあり、久々の再開となる今回は非公開としました。

会議では、これまでの議論成果などを大まかに振り返り、新たに整備する幸町棟の概要を図面等を用い説明。そのうえで、施設のプランや運営手法について意見を出し合いながら新たに整備する施設の方向性を議論しました。

主な意見や要望等については、下の枠内にまとめましたが、これらの内容については、直ぐに取り入れられるもの、検討を要するもの、今後の施設運営において参考とするものなどいくつかに分類されます。また、誰が主体となって取り組むべきものなのかなどの整理も必要となります。

今後は、これらの意見を基に、最終的に提案書としてまとめるための作業に入っていきますが、まずは先述の分類や実施主体などの区分けをしながら、提案書の素案を作成していきます。



▲市街地総合再生基本計画推進協議会議論の様子

会議では、最後に幸町棟整備の事業スケジュールを加味しつつ、今後の協議会の進め方について協議し、場合によっては、書面開催を取り入れることとしながら、左の枠内に記載している流れとなる

- 今後の進め方として、協議会の議論の結果以下のとおりとなりました。
- ① 協議会で出された意見をまとめ全委員に確認共有する。
 - ② 同時に追加意見及び欠席委員意見を募集する。
 - ③ 事務局と協議会長で①と②の意見を加味し提案書案を作成する。
 - ④ 提案書案を全委員に配布し、意見を募る（書面開催）。
 - ⑤ 集まった意見の状況を見て、協議会を開催するか会長が判断する。
 - ⑥ 最終的な提案書を作成し、町へ提出する。
- これらの手続きを3月末までを目処に終わらせるスケジュールで進め、同時期に実施設計も完了していることから、協議会は役割を終えることを今回の会議にて確認しています。

2月16日に議会全員協議会が開催され、推進協議会での議論内容について説明し、意見等をいただいたところで、3月末から4月上旬頃を目処に開催する予定です。日程が決まり次第、広報紙などを通じて周知します。

議会全員協議会が開催されました

2月16日に議会全員協議会が開催され、推進協議会での議論内容について説明し、意見等をいただいたところで、3月末から4月上旬頃を目処に開催する予定です。日程が決まり次第、広報紙などを通じて周知します。

全員協議会では、「指定管理者が使用する事務所の利用料はどうか」「指定管理料についてはどうか」「推進協議会は、せめて最後に集まって結果をしっかりと伝えるべきではないか」などの意見が出され、また推進協議会の議論で出された同様な意見も多くありました。

全員協議会での議論の詳しい内容については、今後の議会情報もしくは広報折込などで周知されるので、そちらをご確認ください。

これまでの議論経過や配付資料、Q&A等については下記に掲載しています。

津別町ホームページ内【まちなか再生事業】ページ

詳しくは……

<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/choseijoho/chihososei/2/index.html>

《事業に対する問い合わせや疑問、出張説明のご依頼などを随時受付しています》

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc14naEOJ3vMigL4_sYC5xAFnt0-qk6JT40tAdIA-GCPtwMjQ/viewform?pli=1

店舗（サツドラ）について

- 幸町棟の管理運営は、サツドラにすべて委託で良いかと思う。サツドラは経営だけでなく地域活性化のノウハウもある。
- 薬剤師の設置を望む。薬の宅配やってはどうか。指定管理者などができると良いのでは。
- エゾカード津別版が来ると良い。普及には町民の気を引くような特典があれば良い。

管理事務所について

- 管理事務所を設置しなくてもいいのではないか。まちづくり会社を入れるのであれば幸町棟ではなく、幸町通の空き家をリノベーションしてそこにしたら良い。
- 大通棟にしても、グリーンマート、指定管理者との合同のイベント企画などするべき。今は別々に取り組んでいるように見える。人を呼び込む仕掛けが欲しい。

多目的コミュニティスペースについて

- 使い勝手のいいものに。大通棟は一体感が無くどこか使いにくい。
- ヘルスケアや健康についての勉強会、イベントや教室の開催して欲しい。

その他について

- 大通棟と繋ぐカバードウォークは必要ないのではないか。
- カバードウォークはあってもいいと思うが、降雪対策やバスは通行できるのか。
- 幸町棟の建物自体をもう少し役場側に寄せ、歩道幅を確保することは可能か。事故等の発生を未然に防ぐためにも歩道の確保は必要だと思う。
- 木の町であるので、外壁を工夫してほしい。外壁は明るい色や同調色がいいのでは。
- 大通棟のように、幸町棟も建物の両側から人・車両が出入りできるようにしたら良い。
- 大通棟は病院側からみたら壁面しか見えず寂しいので、幸町棟はガラス張りにしたり外壁に模様など工夫が必要ではないか。
- 本岐や相生地区の買い物に行けない高齢者向けの移動販売や配達サービスがあると良い。
- 以前、特産物、木製品が集まるコンペ等の開催を提案したが、新たな特産品、町内事業者同士のコラボ商品の開発のきっかけになるのでは。
- 病院との間の道道、除雪の状況を見ても町道に移管すべき。
- 生活用品が充実して揃えられる買い物環境が欲しい。